



市民の皆様さまの声

宜野湾市では、市民の皆様様の市政への参加を推進し、よりよい街づくりを共に考えることができるよう、ご意見・ご要望を受け付けております。口頭、市政に対して抱かれている提言、苦情、要望などをお寄せください。

●職員採用試験について

市報などに職員採用合格者の点数を公開して欲しいです。また、採用までの過程を市報でお答え下さい。

【人事課からの回答】

〔職員採用合格者の点数を市報などに公開するについて〕

職員採用合格者の点数については、個人情報のため合格者本人以外から開示請求があっても公開することはできません。合格者本人から開示請求があっても自己に関する情報のみ公開することができ、他の合格者の情報については公開することはできません。

〔採用までの過程について〕

採用試験を実施する場合、市の部長以上で構成する試験委員会を設置し、委員会の中で、①試験の告知、②受験資格、③試験を実施すること等を決定していきます。

受験資格等の決定後、地元の琉球新報と沖縄タイムス、市のホームページに試験案内を掲載しております。

一次試験については、県外の業者に試験問題と採点を委託しており、事前に試験問題が漏れたり、採点が改ざんされることはありません。また、試験問題と解答用紙は終了後すぐに業者に返送しています。採点は業者がコンピュータ処理を行い、結果については、採用区分ごとの受験番号順と合計点数の順番こと

の二種類が結果として市に報告されます。

一次試験の合計点数上位から、次年度の採用予定数の二倍の人数を試験委員会決定し、二次試験合格者として決定します。

二次試験について、行政職の場合、適性検査と作文、集団討論と個別面接を実施します。作文のテーマについても事前に漏れないよう、市長決裁後封印し、試験当日会場で開封のうえ実施します。集団討論 個別面接については、受験生個々の分について、試験官一人一人が採点します。点数については、試験ごとに各試験官の人数で平均点に直し点数化します。

二次合格者については、一次試験と二次試験の合計点数の上位より、次年度採用予定人数分について、試験委員会決定し市長へ報告の後、市長が最終合格者を決定いたします。

以上のように、職員採用試験については、公平・公正に実施されている状況をご理解願いたいと思います。

投書の仕方

* 庁舎一階に「ご意見箱」が設置されています。

* 宜野湾市ホームページ内「ご意見・ご要望」コーナーよりメールが送信できます。

皆様の声をお待ちしております！

「琉米親善」と一枚の写真

茶

ぐわいゆんたく

13



一九四九(昭和二四)年 善委員会が結成され五月、米国政府は沖縄の長期保有を決定しました。間が開かれた委員会の一在沖米軍基地の長期的保持が政策として明確に目的化されると共に、沖縄住民の政治的・経済的安定が米国政府の課題となりました。

一九五〇(昭和二五)年、米軍政府は五月二六日(ペルリ来琉日)を琉米親善の日に指定し、それ以後、全琉規模で様々な「親善」行事が催されます。そこでは、「相互理解」と「真摯な協力精神」が謳われていました。

宜野湾も例外ではなく、一九五三(昭和二八)年五月には、ペルリ来琉百年祭として、普天間飛行場での閲兵式や、軍司令官が小学校を訪問し、教育備品やスポーツ用具などが贈与されました。

さらに、基地を抱える自治体を中心に、琉米親



1956(昭和31)、普天間・大学飯店にて。

「宜野湾市史」への問い合わせ
教育委員会文化課
☎八九三二四四三二

高齢者訪問指導員が変わりました、よろしくお願ひします！

高齢者訪問指導員は、市内にお住まいの65歳以上の高齢者宅を訪問し、要介護状態の予防のために健康状態の確認や福祉サービスの案内等を行っています。

また、必要に応じて在宅介護支援センターや関係機関と連携して、高齢者が安心して暮らせるよう支援しています。

老人福祉について困っていること、分からないことがありましたらお気軽にご相談下さい。



金城 安喜子です。

いつまでも元気でいられるように、私達が元気を届けたいと思います。



澤 岷 真 弓です。

福祉サービスの提供や自立の手助けができるよう毎日訪問していますので、気軽に声をかけてください。

問い合わせ先

介護長寿課
高齢福祉係
TEL 893-4411
(内線204)